



今後の猪名川花火大会の開催について ～ 7年度の開催を見送り、隔年開催へ ～

池田市と川西市の間を流れる猪名川の夜空を彩る、今年で第76回を迎えた伝統ある猪名川花火大会は、令和7年度の開催を見送り、同時に隔年開催へ移行する。次回は令和8年度に第77回猪名川花火大会を開催する予定。

毎年8月に猪名川河川敷で、大阪府池田市、兵庫県川西市、猪名川花火大会開催委員会の3者共催により猪名川花火大会を実施している。今年は「猪名川大花火絵巻」をテーマに約4,000発が打ち上げられ、会場には約16万2千人(池田市側11万人・川西市側5万2千人)が来場した。

来年度以降の花火大会の開催を検討するに当たり、安全対策に係る警備費などの高騰によって両市の負担が年々大きくなっていることが課題となっていた。

両市ともに行政サービスへの影響が懸念される点から、令和7年度の開催を見送り、令和8年度に第77回猪名川花火大会を開催する予定とし、同時に隔年開催へ移行することを、大阪府池田市、兵庫県川西市、猪名川花火大会開催委員会の3者合議のもと決定した。



第76回猪名川花火大会の写真

問い合わせ シティプロモーション課 Tel072・754・6272